

TDU *Agora*

特集

令和3年度 大学院修了式・大学卒業式を挙行 1

CONTENTS

キラリ★電大生 3	キャンパスよもやま情報 4
中久喜丈一さん(未来科学部 建築学科 4年)	News 5
栗原史弥さん(未来科学部 情報メディア学科 4年)	



大学院修了式・大学卒業式を挙行

令和3年度 東京電機大学 修了式・卒業式



特集

令和3年度 大学院修了式・大学卒業式を挙

3月18日に日本武道館にて、「令和3年度大学院修了式・大学卒業式」を挙し、大学院博士課程13名、大学院修士課程399名、学部生1,943名が本学を巣立ちました。

今年度もコロナ禍を受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した修了式・卒業式となりました。学生1名につき、ご家族等の付添者（ご父母等）1名のみのお入りとさせていただきます、お入りいただけない方のために式典の様子をライブ配信しました。

式典では、はじめに、管弦楽団の演奏とグリークラブの斉唱による校歌清聴がありました。

次に、射場本忠彦学長より、「自ら進む道を見定め、社会に貢献する自立した人になるための心構えとして重要なことは、「何が正しいか、何をすべきかを自分で考え、批判し、判断し、失敗を恐れずに行動すること。その結果は自分で引き受け、自分で責任を持つ」と考えます。科学技術の進化は急速で、社会変化も激しく、将



射場本学長



石塚理事長

来を予測できない時代を迎えている中で、人の心を理解し『技術は人なり』のマインドを備えた技術者として、「技術で社会に大いに貢献される」ことを切望いたします。」とはなむけの言葉が贈られました。

続いて、大学院・大学の学位記授与、初代学長丹羽保次郎先生のご功績を記念し、在学中の優れた研究業績等をおさめた学生に対し丹羽保次郎賞の授与、本学において特に優秀と認められた学生に対し贈られる学長賞の授与があり、各専攻・学科等の総代及び各賞受賞者の代表等が壇上に上がりました。

また、石塚昌昭理事長並びに上西栄太郎校友会理事長より、それぞれ「誠実に職務をこなし、また、信念をもって主張をし、人の言葉を真摯に受け止められる度量をもった技術者として成長していただきたい」、「学生時代、社会人時代、その後の時代の3つのステージを考えたときに第2、第3のステージを彩り豊かなものにするのが学生時代の友や恩師との絆であることは間違いありません。大学との関係を切れ目なく持っていただきたい」との祝辞が述べられました。

その後、卒業生を代表して未来科学部建築学科の中久喜丈一さん、情報メディア学科の栗原史弥さんが『技術は人なり』という言葉に胸に、世界に貢献できる人間になれるよう、精進していく決意です。」と謝辞を述べました。

最後に、管弦楽団によるアントニン・ドヴォルザーク作曲「交響曲第8番第4楽章」の記念演奏が終了すると、壇上の先生方が降壇し、卒業生の間を通過して退場されました。

式典終了後には、在学学生有志、教職員有志の方々が、全学科・学系の先生方に加えてキャンパス周辺の方々に協力いただき制作した、社会に巣立つ修了生・卒業生を応援する卒業記念動画が上映され、視聴後には修了生・卒業生から盛大な拍手が送られました。

コロナ禍という厳しい環境を乗り越えた卒業生の皆さんの今後の活躍を祈念いたします。



検温実施



謝辞を述べる中久喜さん、栗原さん



ライブ配信準備



卒業記念動画 上映前に広石副学長が挨拶



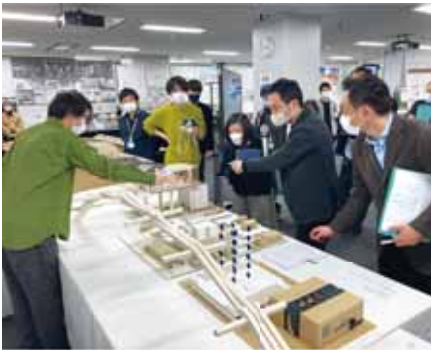
建築物の安全を担う構造設計者を目指して

中久喜 丈一さん(未来科学部 建築学科 4年)

私は小さい頃からモノを「つくる」ことが大好きで、自宅新築時に施工の様子を見たことをきっかけに大きな建物を「建てる」ということに興味を持ち、建築を学ぶ道を志しました。そして、建物の最も根本的で重要な「守る」機能を担う構造分野に魅力を感じ、構造設計者になることを目標として建築構造研究室の門を叩きました。現在研究室では千葉ニュータウンキャンパスの充実した実験施設を用いて、木材による新たな構造体の研究を行っています。

これまでの学部4年間では十分な基礎力と幅広い知識を身につけるべく学業に力を注ぎました。高度な課題も多く、悩み眠れない日もありましたが、そんな時は趣味の音楽で気分転換をしたり、友人や先生と相談しながら地道に努力を積み重ねてきました。その結果、学長賞などの評価をいただき、確かな自信となっています。

奨学金を頂くことができたため、来年度からは大学院生としてさらに知識を深め経験を積み、目標に向け邁進する所存です。



卒業設計選抜者講習会



趣味の音楽でのライブ演奏



卒業制作発表会で研究室の笹谷准教授と

積極的な課外活動が大きな経験に

栗原 史弥さん(未来科学部 情報メディア学科 4年)

私の大学時代の思い出は、研究活動とそれに関連した課外活動です。私は情報セキュリティ研究室に所属し、マルウェアの検知をする機械学習モデルの更新手法について日々研究しています。

課外活動では、Basic SecCapに参加しJNSA 学生賞を頂きました。Basic SecCapでは、CSIRTにおけるインシデント対応について議論する講義やパスワードを解析しながら無線LANにおけるセキュリティを学ぶといった演習などがあり、多くのことを学ぶ良い機会となりました。また、MWSCupにも参加しました。MWSCupは、マルウェア解析に関する事前課題と当日課題にチームで取り組み、その総合点を競う大会です。表層解析を担当し、手を動かして課題に取り組むことで、マルウェア解析手法を体験できたことは大きな経験となりました。

卒業後は大学院に進学し、研究活動を継続すると共に、後輩にも良い影響を与えられたらと考えています。将来は情報セキュリティ分野で社会に貢献するエンジニアになれるよう日々精進して参ります。



研究室のメンバーと記念撮影(後列右から4人目が筆者)



研究発表の様子



Basic SecCapで
作成した電子回路

東京千住キャンパス

丹羽保次郎記念論文賞



2月19日に東京千住キャンパスで行われた令和3年度学校法人東京電機大学学術振興基金各賞受賞式にて、「丹羽保次郎記念論文賞」の表彰を行いました。本論文賞は、本学の初代学長 故丹羽保次郎博士の功績を記念して、電子通信工学関連分野(情報工学等の関連分野を広く含む)に属する大学院生を中心とした若手研究者の優れた論文に授与するものです。今年度は、2編の受賞論文を決定いたしました。

(研究推進社会連携センター 齋藤)

埼玉鳩山キャンパス

建物出入口が自動扉に



春季休業中で閑散としたキャンパスですが、夏季と同様に工事が行われています。今回は、キャンパス各所の主要出入口の扉が自動扉に生まれ変わります。また、学生の動線を考慮して、扉の増設工事もしています。この工事は、卒業生アンケート等にて要望があったことにより実施しているものです。この工事により、身体の不自由な方や荷物が多い学生も建物間の移動が容易になるとともに、非接触となり感染症対策にも効果が期待できます。(理工学部事務部 藤田)

令和3年度 中学校・高等学校 卒業証書授与式

東京小金井キャンパスにおいて、3月14日に高等学校第71回(卒業生255名)、3月19日に中学校第24回(卒業生146名)の令和3年度卒業証書授与式を挙行いたしました。新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の期間内でしたので、昨年度と同様に、感染防止策を講じ、短縮版卒業式となりました。

在校生は参列せず、来賓は最小限に、保護者は卒業生1名につき1名、席の間隔を空け、卒業証書授与は代表者のみ、常にマスク着用での式典でした。

そのような中、少しでも印象に残る良い卒業式となるよう、出席できない保護者のためにzoomによる中継を行い、在校生の送辞を録画し会場で上映しました。

卒業生からの答辞は、入学時から一回りも二回りも成長したと思わせるしっかりとしたものでした。本卒業証書授与式が生徒時代の思い出の1ページとなったことを願っております。

卒業生皆さんのこれからの長い人生における活躍を祈念いたします。

(中学校・高等学校事務室)



高等学校 卒業生答辞



高等学校 在校生の送辞(写真左上)



中学校 卒業証書授与



中学校 卒業生答辞

受賞
情報

顕著な活躍をした電大人を紹介します。

**小林 晴貴さん**

(令和3年3月 工学研究科 情報通信工学専攻 修士課程 修了)

デジタル・フォレンジック研究会 優秀若手研究者表彰 優秀賞

令和3年12月7日

**清水 未紀さん(博士2年)**

先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻(合成有機化学研究室)

日本化学会 秋季事業 第11回CSJ化学フェスタ2021 優秀ポスター発表賞

令和3年12月1日

**小川 直城さん(4年)**

工学部 情報通信工学科(暗号方式・暗号プロトコル研究室)

WordPress用プラグインSteticの脆弱性を発見

脆弱性番号: CVE-2021-42364

令和3年11月29日

**二木 悠河さん(4年)**

工学部 情報通信工学科(暗号方式・暗号プロトコル研究室)

WordPress用プラグインContact Form With Captchaの脆弱性を発見

脆弱性番号: CVE-2021-42358

令和3年11月29日

**今井 慎平さん(4年)**

工学部 情報通信工学科(暗号方式・暗号プロトコル研究室)

WordPress用プラグインBrowser and Operating System Finderの脆弱性を発見

脆弱性番号: CVE-2021-20851, JVN#93562098

令和3年11月25日

**上遠野 天さん(4年)**

工学部 情報通信工学科(暗号方式・暗号プロトコル研究室)

WordPress用プラグインPush Notifications for WordPress (Lite)の脆弱性を発見

脆弱性番号: CVE-2021-20846, JVN#85492429

令和3年11月16日

**安部 智子准教授**

理工学部 生命科学系

酵素工学会 酵素工学奨励賞

令和3年11月12日

**千葉 海都さん(修士2年)**

理工学研究科 電子工学専攻(バイオメカトロニクス研究室)

第37回義肢装具学会学術大会 Student Investigator Award ファイナリスト賞

令和3年10月17日

**チーム dsml-tdu**

システムデザイン工学部 情報システム工学科(データ科学・機械学習研究室)

新学術領域研究「対話知能学」対話ロボットコンペティション 優秀賞

令和3年10月16日

(受賞日順)

※所属・学年は受賞時



ミヤツ エンダラ スユエさん(修士2年)

工学研究科 電気電子工学専攻 電気電子システムコース(ナノエネルギー研究室)

日本材料学会 第7回材料WEEK 若手学生研究発表会 優秀講演賞

令和3年10月15日



吹金原 榛耶さん(修士1年)

理工学研究科 情報学専攻(内部観測研究室)

技育展 ライフスタイル部門 優秀賞

令和3年10月9日



上濱 涼雅さん(1年)

工学部 情報通信工学科(受賞チーム名:ご注文は豆腐職人ですか?)

DAIFUKU Presents Discovery Hackathon

2021 最優秀賞

令和3年9月5日



渡邊 翔一郎助教

工学部 電気電子工学科

電気学会 産業応用部門優秀論文発表賞

令和3年3月31日

(受賞日順)

※所属・学年は受賞時

新しい時代を拓いた科学・技術 vol.51

ジェームズ・デュエイ・ワトソン アメリカ合衆国 ● 1928年～

フランシス・クリック イギリス ● 1916年～2004年

DNAの“二重らせん構造”を発見

「真理は美しいだけでなく
シンプルでもあるはずだ」(ジェームズ・デュエイ・ワトソン)



©TDU

若くしてノーベル生理学・医学賞を受賞

ワトソンは鳥類に興味をもち、物理や化学は苦手な学生時代からDNA*に関心を持っていました。一方のクリックは物理学者で、第二次世界大戦時は地雷を設計していましたが、物理や化学から生命現象を解明しようとする流れから専門を変えました。この2人は、タンパク質とDNAのX線解析をしていた研究所で出会います。2人はX線解析データをもとに、分子模型を構築する手法を用い、遺伝子はDNAの立体構造であり、AとT、GとCが対合するように2本の鎖が相互に逆巻き、右巻きに絡み合って作られた二重らせん構造であることを突き止めました。その成果は、医療、薬品、食品、農薬の開発に結びつきましたが、一方では、遺伝子組み換え技術やクローン技術といった難しい課題も生み出しました。

* DNA: deoxyribonucleic acid、デオキシリボ核酸。遺伝子本体の一部。

1953年に科学雑誌『Nature』に掲載された論文「核酸の分子構造について—デオキシリボース核酸の構造」はわずか2ページ、900語ほど。2人は1962年ノーベル生理学・医学賞を受賞。このときワトソンは25歳、クリックは37歳で無名の研究者でした。その後、クリックは脳研究に取り組み、一方、ワトソンは人種差別発言により名声を失墜させてしまいました。

今月の俳句

教職員親睦会「千住俳句会」

妻と聞く医師の告知や雪催
冬の月友が逝く道照らしけり
水掻きを触れて寄り添ふ浮寝鳥

明(井川明)
英次(武田英次)
廻子(大園成夫)

出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載!

2022年2月の新刊は、電気法規の定番教科書、そして、本学編の科学読みものシリーズ第1巻です。



電気法規と電気施設管理 令和4年度版

竹野正二 著
A5判・336頁 3,080円

電気関係の法令に重点を置き、電気関係の初学者向けにやさしく解説。電験受験者が習得しておくべき基本的な事項をまとめた。



サイエンス探求シリーズ 偉人たちの挑戦(1) 数学・天文学・地学編

東京電機大学 編
A5判・258頁 3,080円

科学における偉人の業績と生涯を分野別に紹介するシリーズの第1巻。会話調の平易な語りと多数のイラストで興味関心を深められる。

<ピックアップ! 重版本>

今回のピックアップ! 重版本は、本学の先生が執筆した書籍2点をご紹介します!



超伝導の基礎 第3版

丹羽雅昭 著(本学工学部講師)
B5判・522頁 6,380円

大好評書籍の第3版。超伝導理論の基礎的な事項を厳選し、親切丁寧をモットーに記述した入門書。



特許を取ろう!

宮保憲治 他著(本学システムデザイン工学部教授)
A5判・168頁 2,200円

特許を取るために必要な基礎知識に加え、役に立つ特許検索の方法や活用法もまとめた。一部改正した特許法にも対応。

★出版局ではメールマガジンを配信しております。ご希望の方は、当URLよりご登録ください!
<https://web.tdupress.jp/mailmagazine/>



編集後記

3月18日に大学院修了式、大学卒業式が執り行われました。今年度はご家族等の付添者も1名のみ入場が可能となり、ご子女の晴れがましい姿をご覧いただくことができました。

本学を修了・卒業し、社会に巣立つ皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りしております。